

2020年クラブユースサッカー連盟新人戦滋賀県大会実施要項

1. 主催 滋賀県クラブユースサッカー連盟 (U-15)
2. 期日 2020年10月24日25日 11月1日3日7日8日15日22日23日
3. 会場 ビックレイク A,B,Cコート 水ロスポートの森人工芝 能登川スポーツセンター
東近江ふれあい運動公園 甲南ヘルスパーク その他
4. 大会責任者 西島 健介 (滋賀県クラブユースサッカー連盟理事長)
5. 大会担当 各参加チーム
6. 参加チーム 滋賀県連盟登録チーム 23 チーム
7. 出場資格
 - 1, 出場選手は他のクラブチーム及び中学校サッカー部などに二重登録されていないこと。
 - 2, 2008年4月2日以降の出生者を対象とする。
 - 3, 出場チームは、日本サッカー協会第3種加盟登録選手11名以上でチーム構成されていること。
 - 4, 出場チームは同一下部組織第4種(JFAクラブ申請済みクラブ)登録選手に限り、種別変更(移籍)せず第4種登録選手のまま出場を認める。また同じクラブ内の同じ年代の女子登録している選手も移籍を行うことなく出場を認める。
 - 5, 予選から本大会に至るまでに、一つのチームで大会メンバー登録した選手は、異なるチームへ移籍後再び大会メンバー登録することはできない。
8. 表彰
 - I 優勝、準優勝、3位チームに表彰状を授与する。
 - II 優勝チーム、準優勝チームにトロフィーを授与する
 - III 1位~8位までに「第35回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)滋賀県大会のシードを与える。
9. 大会参加費 20,000円 (抽選会当日にご持参ください)
※中止となったクラブユース選手権滋賀県大会の運営費として徴収させて頂いるチームに関しては30,000円からスライドさせて頂きます。
10. 競技方法
 - 1) ルールは日本サッカー協会発行「サッカー競技規則による。
 - 2) 決勝トーナメント出場権はグループリーグ 23 チームを4ブロックに分けリーグ戦を行い、各組2位まで決勝トーナメントへ進出する。
 - 3) 試合時間は(グループリーグ)は(25-5-25)とし順位を決める。同点の場合PK戦は行わない。
各リーグ上位2チームによる決勝トーナメントを行い試合時間は(30-10-30)、同点の場合
は直ちにPK戦(5名)を行う。準決勝・決勝戦のみ(30-10-30)、を行い延長戦(10-10)
で決着の付かない場合はPK戦(5名)とする。
 - 4) 予選リーグの順位決定は勝点の多い方とし、勝ち=3、引分け=1、負け=0とする。勝点が同じ
場合は①勝点②得失差③総得点④直接対戦結果⑤多得点⑥少失点⑦抽選の順で決定する。
 - 5) 警告・退場は大会期間中、警告の累積が2回になった選手は次の1試合に出場できない。退場
を命じられた選手は、次の1試合に出場できない。警告の累積は予選リーグ戦までとするが、
リーグ戦最終戦で退場処分を受けた選手はトーナメント1回戦に出場できない。またリーグ戦
最終戦で累積2枚目の警告を受けた選手も同様の処分とする。それ以上の処罰については大会
規律委員会により決定する。大会規律委員会のメンバーは滋賀県クラブユース連盟規律委員長
審判委員長 理事長、副理事長 事務局長の5名で構成する。本大会と「日本クラブユースサ

サッカー選手権大会」は同一競技会とみなし、本大会終了時点で退場・退席による未消化の出場停止処分は「日本クラブユースサッカー選手権滋賀大会」において順次消化する。

- 6) 選手登録は大会事務局から送られた指定のエントリー用紙に選手登録したものを使用する。
大会初日に提出した登録用紙に記載された選手名及び背番号は必ず一致させるものとし、途中からの背番号の変更は認めない。チーム責任者は選手登録一覧表 1 部を添えて大会抽選会時に提出書類本部より承認を得たエントリー用紙 2 部を、第一試合は開始 30 分前までに、第二試合はハーフタイム時に、会場本部へ提出する。試合毎の登録の限度は設けないが、出場予定の選手はすべて抽選会時に登録し、以後追加変更は認めない。試合出場予定を 20 名とし出場選手に○印 交代選手 9 名に△印を記入しその選手に交代出場を認めるが、再出場はできない。選手登録一覧表の不提出、の場合は次節の試合時に監督の退席とします。
登録用紙提出後試合開始までの時間に、ケガなど特別な理由により登録したメンバーが当該試合への出場が不可能であると、当該試合競技責任者が判断した場合のみエントリー内容を変更することができる。また GK が 1 名のみのチーム 不在のチームについては GK ユニフォームの転用を認めるが 審判 相手チーム 本部試合担当者の了解を得ること。不在または GK ユニフォームが無い場合 異色のユニフォームの着用を認めるが 登録時の背番号にすること。
- 7) ユニフォームは、正の他に副として異なる色のユニフォームを用意し、試合会場に持っていくこと。(GK を含む) 背番号は大会エントリー時の番号を正・副ともに一致させ使用する。ユニフォームの前面・背面には大会エントリー時に登録された選手固有の番号をつけなければならない。スパッツの色はショーツと同色のものを使用する。なおユニフォームの色・選手番号の大会エントリー以降の変更は認めない。その他詳細は、日本サッカー協会「ユニフォーム規定」に準じる。
- 8) 審判については、各グループリーグは主審、副審 各チーム割り当てとし 主審は資格をもった大人とする(高校生以上) 副審は選手でも可とします。トーナメント戦は、主審、副審 各チーム割り当てとし、主審は資格(※)をもった大人とする(高校生以上)、副審は選手でも可とします。最終日は主審 副審ともは3決 決勝のみ協会で行う。

※主審資格についてはコロナの影響により 2020 年度の更新が出来ていない場合でも、2019 年 3 月末時点で所有していればその資格を有効とします。(2020 年度のみの特例)

- 10) 参加資格の違反、不都合な行為があった場合の処置については大会規律委員会にて決定する。
- 11) チームの登録は、選手 11 名以上とする。
- 12) ベンチの入場は、スタッフ 5 名以内、選手 20 名以内とする。チームベンチは会場本部席からグラウンドに向かって左側ベンチを試合日程の左側に表記されているチームベンチとし、対戦チームを右側とする
- 13) 登録選手は、必ず全員が傷害保険に加入していること。試合会場でのケガはチームにて処置すること。また、試合会場での事故、その他トラブルについても主催者側は対応しないものとし、チームにて対処すること。
- 14) キックオフ時に選手が 11 名に満たないチームは棄権とみなす。棄権のあった場合スコアは 0 - 5 の負けとする。いかなる理由も認められない

1.2. その他 試合開始前には、出場選手とユニフォームのチェックを受けて下さい。ベンチの選手はビブス等着用するようにしてください。

基本 準備は第2試合の両チーム、片づけは最終試合の両チームが行ってください。
メンバーチェックは原則キックオフ5分前に担当審判主導により行ってください。
試合進行上両ベンチへの挨拶は行わず、終了後に相手選手3名以上と握手を行ってください。
試合結果は最終試合右側のチーム責任者が滋賀県クラブユース連盟のラインで報告をお願いします。
ラインズマンフラッグは各担当チームが必ず持参してください。
水口会場では最終試合の2チームが自販機横のゴミなどの確認を行ってください。

14. 新型コロナウイルス感染対策

・健康チェックシート

選手・スタッフ・審判員は、健康チェックシートを試合当日持参、本部へ提出
健康チェックシートが持参できなかったときは、試合への出場、会場への入場ができません。
健康チェックシートには、試合当日より2週間前からの体温の記入が必要です。毎日の体温の記載
をおねがいします。
健康チェックシートは、大会参加者が未成年の場合は、チェックシートの下部に保護者による
確認欄への記入が必要となります。
健康チェックシートの保管は、厳正な管理のもと各チームでお願いします。(試合が終了し、帰宅後
30日間の保管をしてください)

・観戦者（保護者等）

グラウンド（施設・敷地・フェンス）の外からの観戦が基本となります。
会場により異なりますが、本部やチームベンチと逆側が観戦場所となることもあります。
観戦場所については、会場責任者の指示に従ってください。
観戦の際には、ソーシャルディスタンスを確保し、マスクを着用をお願いします。
声援についても、大きな声での声援はお控えください。

・ベンチや荷物置き場 可能な範囲で広めに設定する。

可能であれば、ベンチのテントを2つにしたり、建物の影等を利用する
各チームが持ち込んだテントの使用することも可能とする
荷物置き場も同様に、可能な限り広く設定する
可能であれば、試合終了後にベンチやテントの消毒をする

・マスクの着用

原則として試合中とアップ中以外はマスク着用する。但し、試合中であってもベンチに座る選手
および指導者、スタッフはマスクを着用する。
試合中にチームスタッフがコートに向かってコーチングを行うときは、マスクを外してもよいが
ベンチ（テント内）での指示をするときはマスクを着用する。

・試合前後のセレモニー等

試合前後のセレモニーや礼、握手は行わない。
メンバーチェック時にトスを行い、メンバーチェック終了後にコートへ入り、試合開始。
円陣、ハイタッチ等 円陣や得点時のハイタッチ等の身体接触による喜びの表現は控える
飲水等で使用するボトルについては、各選手が自分の専用のものを使用する。ボトルを他の
選手と共有することはしない。

- ・感染症発生時の対応

保険所等⇔感染対策責任者（各チーム）⇔感染対策責任者（滋賀県CY連盟）⇔滋賀FA

（公的保健機関への報告⇒PCR検査⇒濃厚接触者確定のための周囲への感染拡大状況の情報収集
関係書類の提出等の対応⇒関係者の隔離対策等）

- ・参加再開時期の期間決定等

医療機関からのその後の対応の指示を最優先する。その情報から、チームとしての対応をCY連盟へ
連絡⇒CY連盟役員会で審議し、滋賀県FAに報告し、指示を受けてその後の措置について各方面へ
連絡を入れる。